

はじめに

本年も、昨今の海事分野を取り巻く動静や、海事局の取組等をまとめた「海事レポート2024」を皆様にお届けいたします。

四方を海に囲まれた我が国において、海事産業は国民生活や経済活動を支える極めて重要な役割を果たしておりますが、昨今、海事産業を取り巻く状況は大きく変化しております。

外航海運では、新型コロナウイルス感染症の影響が収束する一方で、国際海上輸送に影響を及ぼす事態が深刻化しております。内航海運については、いわゆる「2024年問題」への対応のなかで、モーダルシフトの受け皿としての役割が期待されています。また、コロナ禍で落ち込んだ利用者が回復基調にある旅客船については、今後、更なる需要喚起を図っていくことが必要です。造船・舶用工業に関しては、厳しい国際競争にさらされるなかで、経済安全保障等の観点からも、その重要性について認識が高まっております。

本年の海事レポートにおいては、生産年齢人口の減少等を背景に、近年極めて重要な課題となっている海事産業を支える人材の確保・育成に特に焦点をあて、海運業、造船業における取組について紹介いたします。

そのほか、海事行政の幅広い各分野について、各種データと現状分析を踏まえ、直面する政策課題への対応をまとめております。

本書をご覧いただき、海事行政についての皆様のご理解がより一層深まり、海事産業の果たす役割について改めて認識していただければ幸いです。

2024年7月 国土交通省海事局

海事レポート 2024 目次

特集

海事産業を支える人材の確保に向けて	1
-------------------	---

本編

第1章 次世代を担う海事人材の確保・育成

1 海事人材	7
2 船員	7
3 水先人	11
4 造船業の人材	11

第2章 総合的な安全対策・環境対策の推進

I.安全対策	13
1 船舶事故への対応	13
2 自然災害への対応	14
3 国際的な審議における我が国の主導的役割	15
II.環境対策	16
1 船舶をめぐる環境対策を取り巻く状況	16
2 船舶における環境対策の取組	17
3 海事産業におけるGX実現に向けた取組	19
4 安全で環境に配慮したシップ・リサイクルの推進	22

第3章 内航海運、内航フェリー・旅客船の活性化

- 1 日本の物流を支える内航海運の安定と成長への取組 23
- 2 地域の生活・観光を支える国内旅客航路 25
- 3 海運へのモーダルシフトの推進のための取組 28
- 4 令和6年能登半島地震における物資等の海上輸送支援 30

第4章 安定的な国際海上輸送の確保

- 1 我が国外航海運の現状 31
- 2 外航海運に関する支援措置 33
- 3 航行の安全確保に向けた取組 36
- 4 外航クルーズ・外航定期航路の取組 38

第5章 地域経済を支え、世界と戦う造船業・船用工業の振興

- 1 造船業・船用工業の現状 39
- 2 造船業・船用工業の発展と安定のための取組 41
- 3 洋上風力発電の普及に向けた我が国海事産業の取組 43
- 4 船舶産業分野における国際的な取組 44

第6章 海事振興・海洋教育等の推進

- 1 海に関する国民の理解増進 47
- 2 海洋教育の推進 50
- 3 小型船舶の利用活性化 51
- 4 モーターボート競走 54